

公益社団法人 福井県ビルメンテナンス協会

第 5 回 理事会議事録 (通算第 62 回)

- 1 開催日時 令和 4 年 2 月 2 4 日 (木) 1 3 時 3 0 分～1 4 時 3 0 分
2 開催場所 協会会議室
3 理事総数及び定足数 総数 7 名 定足数 4 名
4 出席理事 7 名
廣瀬 充、木下勝元、杉田剛彦、内田新二、長谷川朋弘、會澤秀信
途中出席 中村圭吾 (1 3 時 3 8 分着席)
出席監事 松島和彦
欠席監事 清水良夫

5 議 案

- 決議事項 第 1 号議案 令和 4 年度事業計画書 (案) の承認について
第 2 号議案 令和 4 年度収支予算書 (案) の承認について
第 3 号議案 第 1 1 回社員総会の日時、場所並びに目的事項等

- 報告事項 ①会長報告
②委員長会報告
③運営委員会事業報告
④総務委員会、広報委員会事業報告
⑤教育研修委員会、労働安全委員会事業報告
⑥青年部会事業報告

6 議事の経過と結果

(1) 会長の挨拶

前回の理事会時に、新型コロナ感染状況も落ち着いてきてこのまま収束するのではないかと思っていたが、今年に入ってからオミクロン株感染が急速に拡大し、新年会も中止せざるを得なかった。身近なところでも 2 人感染者が出ており、ホテル療養を希望したがすぐには空いていない状況であり、症状も相当辛いと言っていた。皆さんも感染に気を付けていただきたく思う。

今回は令和 4 年度事業計画 (案) と収支予算 (案)、総会日程、の 3 議案が上程されているので、慎重にご審議をいただきたい。

(2) 定足数の確認等

事務局が定足数充足を確認し、第 5 回理事会の議事進行について説明をした。

(3) 前回議事録の承認並びに議案の審議と議決結果

会長が議長となり、本会議の成立を宣言した。

議事録署名人は定款 3 2 条の規定に基づき、廣瀬代表理事、松島監事とし、前回議事録について出席理事の全員で承認後、議案の審議に移った。

【決議事項】

◆第1号議案 令和4年度事業計画書（案）の承認について

◆第2号議案 令和4年度収支予算書（案）の承認について

関連性があることから一括上程され、福岡事務局から説明がされた。

令和4年度の事業は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を徹底しながら協会事業を継続推進することとし、変更点が以下のとおり説明がされた。

1. 公益事業1 教育研修支援事業

公1-①並びに②ビルクリーニング技能競技会・資機材講習会および展示会についてはコロナ対策を徹底し開催。「ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO2022」の視察研修を実施する。

2. 公益事業2 労働災害防止対策事業

公2-②第23回労働安全衛生大会を従来通り実施し開催形態を工夫する。

3. 公益事業3 地域社会貢献活動

公3-②第13回福井県ビルメンテナンスこども絵画コンクールの応募目標数1000作品

4. 管理部門

社員総会終了後の懇親会はコロナ感染状況が落ち着くまで取り止めとする。

収支予算書は、以下について昨年度予算との増減の説明がされた。

1. 事業活動収入では事業収入が27千円の増額、雑収入で56千円の減額となる。

①事業収入では、特別支援学校清掃技能検定に関して事前技能講習が昨年度同様に開催されることに伴う謝金収入の増額

②雑収入では、全国協会からの事務委託費の見直しによる減額

2. 事業活動支出では事業費が1,562千円増額、管理費が4,156千円の減額となる。

①事業費では、

公1-①② 視察研修の実施による増額

公1-③ 検定準備講習の資機材追加購入等による増額

公2-② 安全衛生大会の通常実施による増額

公3-② こども絵画コンクールの応募目標数増加による増額

②管理費では、職員の減員による人件費等の減額、懇親会経費・表彰会場費等の減額

議長は議案を諮り、原案どおり出席理事満場一致で可決した。

◆第3号議案 第11回社員総会の日時、場所、目的事項等

長谷川総務委員会担当理事は、第11回社員総会を下記要領で招集するため、定款に基づき理事会で決議したい旨の議案説明をした。

なお、当初社員総会の開催後に懇親会を予定していたため福井県協ビルを会場として予約していたが、飲食を伴う大人数での会食となるため、新型コロナウイルス感染拡大状況が落ち着くまで総会終了後の懇親会は取り止めということで、従来の福井商工会議所を会場とした。また、昼食についてはコロナ感染拡大の状況次第で弁当持ち帰りとする旨の説明がされた。

<社員総会>

日 時 令和4年5月31日(火) 午前11時～

場 所 福井商工会議所ビル 6F 特別会議室
〒918-8580 福井市西木田 2-8-1

- 目 的 ・令和3年度事業報告書(案)並びに決算報告書(案)の承認
・令和4年度事業計画並びに収支予算の報告
・その他報告事項

議長は議案を諮り、特に質疑応答なく出席理事満場一致で可決した。

【報告事項】

(1) 会長報告

- ・2月14日に中部北陸地区本部会議がZoomにて開催された。その中で、1月19日に開催された全国ビルメンテナンス政治連盟第67回評議員会にて、先に政治連盟より議員連盟に提出された2022年度の業界課題に関する要望に対して、議員連盟が各省庁へ交渉を行った結果の回答がなされた。主な内容は以下のとおり。

①建築物環境衛生管理技術者の選任義務の緩和についての要望

特定建築物所有者等と管理技術者との合意があれば、複数の特定建築物の建築物環境衛生管理技術者を兼任可能とする。(令和4年4月1日施行)

②公共工事の品質確保に関する法律の周知徹底についての要望

公共調達における労務費等の上昇への対応を求められていることを踏まえ、引き続きガイドラインに基づきビルメンテナンス業務に関する発注関係事務が適切に実施されるよう、働きかけを行っている。地方公共団体や独立行政法人の各機関にも参加をいただいている会議や、研修の場を通じて共通仕様書等を説明し、周知・普及に努めている。

③最低制限価格制度・低入札価格調査制度・総合評価落札方式の更なる推進、入札価格調査制度の対象を1,000万円未満まで拡大、また入札に資する案件については最低賃金額の上昇・社会保険料の事業主負担に見合う予算の設定、最低制限価格制度は落札率の90%を下回らないよう要望

各省庁・各都道府県及び指定都市を対象に調査を実施したところであり、その調査結果を分析し、各発注者にガイドラインの趣旨を十分理解いただけるよう、業界団体と協力し引き続き周知徹底に努める

④外国人材の受け入れ及び特定技能に係る在留書申請・提出書類の簡略化についての要望

昨年2月に「特定技能外国人受入れに関する運用要領」を改正し、一部書類の提出を不要としたほか、記載項目の削減や書類の提出頻度の見直しを行った。今後も制度を利用する方の声に耳を傾け、更なる提出書類の簡素化の検討、制度が分かりやすくなるよう改善や充実に努めていく。

- ・次年度の全国協会定時総会については7月21日に徳島県で開催され、会長が出席予定である旨報告がされた。

(2) 委員長会

特になし。

(3) 運営委員会

内田担当理事より、以下の報告がされた。

1) 第1回運営委員会開催 令和3年12月10日(金) 13:30～

- ・新委員の紹介及び事業内容の説明、次年度事業計画の打合せを行った。

- ・公益事業3-③地域災害復旧応援体制の構築

○緊急時災害対策呼出系統図が各委員会に配布され次第、12月中に情報伝達訓練を実施することを確認。

○前回の理事会で指摘のあった自然災害等重大事案措置要領について、十分に内容を検討し改訂を行った。

- ・2の(1)「水害等」を追加

- ・2の(9)「無線機」「非常食等」を削除

○ソーラー発電機等必要なのではないかと意見もあり、会員企業の資機材調査を4月に実施し、足りないものは協会で準備する必要がある。

2) 災害対策時情報伝達訓練の実施

実施日：令和3年12月22日(水) 13:25～

結果：運営29分 総務11分 広報11分

教育研修17分 労働安全28分

概ね呼出系統図に沿った訓練ができたと思うが、自分の伝達先を把握していない人もいたので、もう一度各委員会で所属委員会の伝達先を登録しておくようお願いしたい。また緊急時には携帯の電話リレーだけでは連絡が取れない場合もあるかもしれないので、他の連絡方法も併用して検討していきたい(ライン、ショートメール等)。

3) 永年勤続者表彰の募集を行っており、現在10名の方の推薦調書が提出されている(募集締切3月11日(金))。締切後、次回の運営委員会で協会事業・教育功労者候補の選出を行う予定である。

(4) 総務・広報委員会

長谷川担当理事より、以下の報告がされた。

1) 第3回総務委員会開催 令和3年12月9日(木) 13:30～

- ・緊急時災害対策呼出系統図の説明及び次年度事業計画について打合せを行った。清掃奉仕活動について、現在のコロナ感染拡大の状況では実施の有無も含めて協議していただく必要がある。また、以前はふくい桜まつりへの参加があったため第1回目を4月実施としていたが、それがなくなったので時期をずらして実施してもよいと考えている。

2) 第3回広報委員会開催 令和3年11月24日(水) 13:30～

- ・表彰式の準備、進行、展示会場の設営、撤去等の打合せを行った。

公益事業3-②第12回福井県ビルメンテナンスこども絵画コンクール

11月27日(土) 表彰式 10:30～ アオッサ1Fアトリウム

11月27日(土)～12月3日(金) 展示会 15時以降作品撤収

12月16日(木)～17日(金) 3団体に団体賞を授与

(5) 教育研修・労働安全委員会

會澤担当理事より、以下の報告がされた。

- 1) 第4回教育研修委員会開催 令和3年11月29日(月) 13:30～
 - ・ビルクリーニング検定準備講習、清掃検定についての打合せ及び緊急時災害対策呼出系統図の説明を行った。

公益事業1－③ビルクリーニング技能士検定準備講習

日時：令和3年12月2日(木) 9時～16時

場所：㈱アイビックス東尋坊研修センター

受講者：2名

講師：1名(補助者4名)

公益事業1－⑥清掃検定

日時：令和3年12月18日(土) 8時～13時30分

場所：南越特別支援学校

受検者：5校37名

検定員：4名(補助者1名)

- ・清掃検定の指導書については、県教育委員会と摺り合わせを実施し改訂を行った。
- ・毎年開催されているアビリンピック福井大会について、今年も講師等の派遣依頼がきている。競技内容についてコースが追加になるかもしれず、それに伴い資機材の追加購入が必要になる可能性がある。詳細を打合せ時に確認する予定。

- 2) 第1回労働安全委員会開催 令和3年11月5日(金) 15:00～

- ・第22回労働安全衛生大会の進行打合せ及び緊急時災害対策呼出系統図の説明を行った。

公益事業2－②第22回労働安全衛生大会

日時：令和3年11月22日(月) 14時～15時

場所：福井県中小企業産業大学校 大教室

新型コロナウイルス感染症対策を徹底し開催。

労働安全衛生標語の表彰・労働災害報告・第12回無事故無違反コンクール達成賞表彰・安全講演(福井労働局)等

(6) 青年部会

木下副会長より、毎年2月に行っている賀詞交歓会については、コロナ感染拡大状況により中止とした。開催の趣旨が、繁忙期である3月の前に顔合わせを兼ねて行うということであったが、時期的にコロナ感染が広がるようであれば、次年度は落ち着いている時期に開催したいと思っている。

7 その他

- ・ 廣瀬会長より、先日実施した全国協会からの実態調査に基づく情報年鑑発行に際し、調査協力の御礼とオンライン意見交換会の案内がきており、参加が促された。また、木下副会長より、実態調査については全国回答率 38.9% に対して福井県協会は回答率 55.6% であったということで、福井県は高い回答率であったことが報告された。

8 監事講評

- ・ 松島監事より

協会の予算や事業計画を拝見したが、公益事業に多額の予算を計上されており、コロナ禍ではあるが予定通り開催ができるとよいと思う。いろいろな事業を展開されていて大変活発な協会であると思うので、今後も少しでも関わっていかれたらと思う。

議長から次回の第 6 回理事会の日程は、5 月 10 日（火）13 時 30 分協会会議室において開催すると案内があった。

以上をもって議案の審議等を終了したので、14 時 30 分議長は閉会を宣言し、解散した。

以上、この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事及び監事は署名押印する。

令和 4 年 2 月 24 日

代表理事

廣瀬 浩



監 事

松島 和彦

